

手話言語条例・放課後学習・クラウドファンディングの推進について

櫻井 正廣 議員

質問 群馬県手話言語条例の施行を参考に、本市の取り組みについて伺います。

答 関係者の意見を十分に聴きながら、特色ある条例を制定していく必要があると考えております。

質問 遠隔手話通訳サービスの導入について伺います。

通訳者設置事業の補完的な役割を担うサービスとして、県や他の自治体の取り組みを参考にICTの活用について研究してまいります。

質問 手話の環境整備は、条例の設置に限らず執行で

望みたいが、考えを伺います。

答 地域の特性を生かした条文や制定後の継続的な運用ができる手話言語条例について、平成29年度を目途に施行したいと思っております。

質問 学力向上や放課後の有意義な居場所を作る放課後学習教室の実施に向けての現状について伺います。

答 現在、シルバー人材センター主催による「おさらい教室」が市内5会場で行われており、教育委員会では社会福祉課と連携して

これらの事業に相乗りする形で検討しております。

質問 帰宅後、他の場所に移動するのではなく、通学している学校にて行う放課後学習教室の積極的な推進について伺います。

答 各学校区や公民館と連携して、放課後学習教室がより充実するように取り組んでまいります。

要望 地域の方々と学校区が協力して、子どもたちの教育・学力向上という共通目的を行う。そこに集う生

徒に「貧困」という言葉は存在しません。誰もが参加できる放課後学習教室の実施を望みます。

質問 市民の期待が大きく、本市の象徴ともなる歴史的建造物・館林城三重櫓の復元を可能とするため、新たな資金調達の方法であるクラウドファンディングの導入について伺います。

答 市の重要な事業を推進する手法の一つとして、メリット・デメリットを精査し研究してまいります。

本市の若い世代の考え方等への対応について

権田 昌弘 議員

質問 オリンピックの東京開催についてどう考えるか。

答 身近なオリンピックは、私たちにとって素晴らしいものと思っています。

質問 キャンプ地に関してはどうのように進んでいるか。

答 全国知事会が運営するデータベースサイトに城沼総合運動場の既存施設の

情報を掲載しております。

質問 観戦に向けた設備の整備に関して、今後どのように進めていくのか。

答 若い方たちを初めてのご意見を参考にしながら、取り組んでまいります。

質問 照明のLED化や空調設備の整備についてどの

ようにお考えなのか。

答 各施設の照明使用の現状や維持管理費の見込みなどの調査を行いながら、設置に向けた検討や仮設などを含めた設備の整備を検討してまいります。

質問 障がいを持った子どもたちや高齢者の方の観戦をどう考えているのか。

答 トイレの洋式化や段差解消など、常に障がい者や高齢者の目線に立った設備の充実に心がけてまいります。

質問 若い人たちが中心と

なつて本市の観光について

の取り組みをしているが、それらをどう評価するのか。

答 若い人たちの意見や活動を取り入れることはとても必要であり、新しい価値観を生み出す大切なものであると認識しております。

質問 Wi-Fiの整備やSNSの活用などの考えは。

答 Wi-Fi搭載の自動販売機の活用など、スポットを増やせるよう研究します。

質問 トイレ内の環境もよくする必要があると思うが。

答 段階的に洋式化を進めてまいります。

質問 選挙権年齢が18歳以上に引き下げられましたが、本市の対応はどうなのか。

答 市内の高校と連携し、期日前投票事務の見学と選挙制度の講話を行いました。

質問 投票率の向上や若い人たちに積極的になつてもらうため、どう対応するのか。

答 インターネットを活用した情報提供や若者の考

えが実現した事例を集め、啓発に役立ててまいります。